

KANAGAWA



社団法人 神奈川県建築士事務所協会

URL <http://www.j-kana.or.jp/>

E-mail info@j-kana.or.jp

2012 年
8 月号

VOL.370



HP情報（会員ページ）

○第8回「住まいのまちなみコンクール」について（国交省・（一財）住宅生産振興財団）



目次

①② 建築探訪

③ 委員会活動報告（ブロック支部委員会）

③ 委員会活動報告（設計管理指導委員会）

⑤⑥ シリーズ ぶらり町並み散策

⑦ タウンビュー特別版
チケットプレゼントのお知らせ

⑧ 講習会・イベント情報
賛助会員紹介

⑨ シリーズ建築Q&A
旅のクイズ

⑩ 事務局便り
編集後記

日本建築士事務所協会連合会は
創立 **50** 周年を迎えました

建築探訪

茅葺き屋根の武相荘 (旧白洲次郎・正子邸)

川崎支部 恩田 耕爾

「昭和11年8月のことである。横浜からサンフランシスコに向かう大洋丸の甲板で、辰巳栄一は不思議な日本人と知り合いになった。・・・男の名は白洲次郎といった。」新潮文庫「風の男 白洲次郎」の最初の出だしの文です。武相荘は白洲次郎と正子夫妻が昭和15年に疎開するために町田市鶴川村に茅葺き屋根の養蚕農家の家を購入し、戦後ここに60年間住み着いたところです。場所は小田急線鶴川駅から10分ちょっとの鶴川街道に面したところです。名前は武蔵と相模の境にあることと、無愛想をかけて武相(ぶあい)荘(そう)と命名したようです。長屋門(?)とパンフレとに書かれている門を潜ると右手に第2ギャラリー、御茶処と母屋が見えます。母屋は田の字プランでもともと土間であったところが洋間に変えられています。寄せ棟造りで東側妻面兜造りの重厚な茅葺で手入れもよく行き届いています。母屋の入口すぐ左に黒光りした階段が見えます。小屋裏では昔お蚕さんを飼っていたと思えます。昔はこの辺まで養蚕が行われていたようです。多摩地区の養蚕農家から続く道は絹の道として町田街道、国道16号等が横浜港まで延びていました。白洲次郎・正子邸は2002年11月に町田市指定史跡に指定されています。

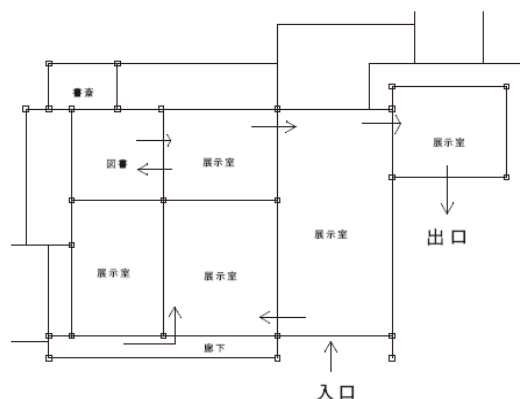


長屋門



洋風に改修された土間部分

田の字プラン：田の字型は江戸初期に神奈川県全県的に様式発展したヒロマ型後に出てきた形式です。田の字型の住宅は廊下が無く、土間に付属する部屋と部屋はふすまで仕切られているだけなので台所、洗面等に行く場合他の部屋を通らなければならない。プライバシーの無い空間になります。戦後、GHQがもたらした「個」を重んじる家ではない。現代の住宅は親も子供も部屋を持ち、プランの上では親も子も対等に自己主張し、それぞれに扉で仕切られた個室空間を持っている。その中では他に気兼ねすることなく自由勝手に生活をエンジョイ出来ます。田の字のふすま、障子で区切られた空間での生活は家族の気配や息遣いが感じられ非言語レベルでの係わりと感受性が育まれ、襖を開けるときの心遣いからも「親しき仲にも礼儀あり」のような言葉が生まれる世界が育ちました。現代のかたよった個人主義は、こうした住宅を作った我々建築家に責任もあるかも……。より個人主義的なイギリスに留学した次郎が無理なくこの田の字プランの養蚕農家にすぐ馴染めたとは思えません。多少の増改築をしたことは想像されます。(※田の字プランに縁側を設け、縁側を内部化することは、明治以降の養蚕農家で多く見られた。：購入当初から縁側があったかどうか、またどの程度増改築したかはプランからは不明です。)



母屋概略平面図(当初のプランから変更されている可能性が…)

白洲次郎：東北電力会長、大沢商会の役員等ビジネスでも活躍したが、敗戦後吉田茂とともにアメリカと対等に交渉し、日本国憲法の草案を作ったことでも有名です。天皇の地位を想定し「Symbol of State」とし、戦後の新憲法で日本語では「象徴」という表現とした。工作好きはマッカーサー元帥に手作りの木製椅子をプレゼントし、今も第2ギャラリーに展示されています。父親、白洲文平の建築を道楽としていたことから理解できます。



散策路からの風景

白洲正子：樺山伯爵家の次女として生まれ、アメリカのハートリッジスクールに留学。結婚後小林秀雄、青山二郎らと親交を結び、文学、骨董の世界に親しむ。次郎が造るほうに正子は骨董等を集めることに興味が分かれています。

近隣に見られる茅葺の建屋：

①町田市薬師池公園に残る茅葺の民家

茅葺入母屋桁行6間半、梁行4間半の元町田市三輪町にあった医院で妻側が入り入り口となっている。幕末期の農村部の医家で面白いです。街道に面して入り口がとられていたと思われます。東京都指定文化財となっています。



2

②町田市薬師池公園に残る茅葺の養蚕農家

多摩ニュータウンの建設に伴いここに昭和50年に移築された養蚕農家です。桁行15m、梁間8.8mの寄棟造り、旧永井家住宅で重要文化財に指定されています。広間型住宅で下手が土間で床上にはヒロマ、デイ、ヘヤの広間型三間取りとなっています。窓も少なく閉鎖的です。武相荘の田の字型より三間取りヒロマ型は年代的に古いといわれています。



③現在も使われている農家

町田市能ヶ谷にみえます。農家として使われているようにみえます。（規模、間取り等不詳）武相荘近くにありますが。外壁は土壁のままです。（武相荘は土壁に漆喰が施されています）



場所：小田急鶴川駅から徒歩10分弱

入場料：1000円

売店：焼き物ほかお土産

委員会活動報告 ブロック支部移動委員会報告

ブロック支部委員会副委員長 西倉 哲夫（相模原ブロック）

去る6月26日（火）に小田急相模原駅ビル内のおださがプラザ会議室において、平成23～24年度第13回ブロック支部委員会が開催されました。年に数回行われている移動委員会が今回は相模原ブロックの担当になり、小田急相模原での開催で会議は予定通り行われました。出席者は小林担当副会長はじめ白井委員長ほか副委員長・委員全員の出席で会議は始まりました。

会議は各種報告で6月30日に開催予定のスポーツ大会の最終報告が県西ブロックの小林副委員長からありました。議題としては、(1)みらいふれあいフェスティバルについて、(2)会員増強について、(3)要望運動実施について、(4)移動委員会(支部長合同)について、(5)その他について報告及び意見交換がなされました。その他のブロック支部委員会の役割については色々な意見が出されました。特に横浜支部の小渡副委員長からは「神事協の会費は支部で集めているが、本会で集めるよう検討いただきたい。約250人の会費を徴収するのは横浜支部の事務に大きな負担になっている。」との意見が出され、東京会、千葉会は本会で集めていると小林副会長から報告がありました。今後、一般社団法人に移行して新組織になるので、常設委員会・特別委員会のあり方と共に

会費徴収方法についても、今後、議論をしていきたいと思っています。一通り議題が終了し、16：00からは相模原支部の福永前支部長を交えて、和やかに意見交換会が行われました。

17：00時からは会場を同じビル内の海鮮居酒屋へ場所を移し、更に、上原会長・芝副会長・椋副会長・相模原支部の副支部長はじめ役員の皆さんが合流して総勢24名の大変にぎやかで、和気あいあいの誠に充実した懇親会を開催させて頂きました。相模原支部の役員でも中々本会へ行く機会の少ない人もおり、本会の会長・副会長・各ブロックの代表の委員の方々と大変貴重なひと時を過ごすことが出来て、有意義な懇親会となりました。今後持ち回りで、他のブロック支部で移動委員会を開催し、懇親会もそのブロック支部の方々と行う機会があると思います。その節は、皆様、是非積極的にご参加いただき交友をさらに深めたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。

最後に、当日の懇親会の写真を2枚添付いたします。実に和やかな雰囲気が見て取れると思います。以上、相模原でのブロック支部移動委員会報告でした。



委員会活動報告 「建築主のトラブル回避について研修会」に参加して

川崎支部 福井 綾子

去る7月3日(火)、横浜市開港記念会館にて設計監理指導委員会主催「建築主のトラブル回避について研修会」が開催されました。当日はあいにくの天候の中、52名の方々が受講されました。まず一人目の講師、弁護士の富田裕さんの講義は『景観における民事責任について』『設計中における施主からの解除および設計料返金の申し出について』です。「設計監理トラブル事例と対策」～契約解除の事例を中心として～にはじまり、建築確認取消の事例・設計が遅れたとして解除・予算オーバーを理由に解除・指示と違うことを理由に解除・設計の流用をめぐるトラブルの事例で〈裁判になったらどうなるか?〉〈トラブル回避対策〉の視点で研修会は進行しました。二人目の講師、弁護士の城田孝子さんは『事例

に基づく民法・消費者契約法の解説』。最高裁平成23年12月16日判決・東京地裁平成21年9月8日判決・東京高裁平成10年4月22日判決の事案の経過、判決、ポイントにわたり解説いただきました。研修会の最後は会場とのディスカッションでは活発な意見交換がされました。



4

第7回 (社) 神奈川県建築士事務所協会 委員長会概要

日 時：平成24年7月11日（水）14：00～17：00

場 所：神事協2F会議室

出席者：13名 事務局2名 計15名

○上原会長 挨拶

○小林副会長 議事進行

1. 各委員会の会員増強事業について現在の具体的活動及び今年度中の活動目標等
会員増強へ向けた会員メリットの確立・拡充について
2. みらいふれあいフェスティバル2012開催について各運営部会より準備に関する進捗状況について報告
3. 今年度(8月以降)の委員会スケジュールについて

今年度の各委員会スケジュールの確認および調整について

4. 各委員会からの検討依頼事項について
 - ・日事連建築賞・審査機関の設置について
 - ・応急仮設住宅コンペ事業への協力依頼について
5. 各委員会活動報告
前回の委員長会以降における各委員会の活動について報告

※詳細は当協会ホームページをご覧ください。

町並み散策ばら



① 大ケヤキ(県指定)

海老名の大ケヤキの名で親しまれている樹齢約570年と推定される巨木です。相模湾が深く内陸に入り込み、入り江に漁師が船をつなぐのに植えたケヤキが根付き巨木になりました。



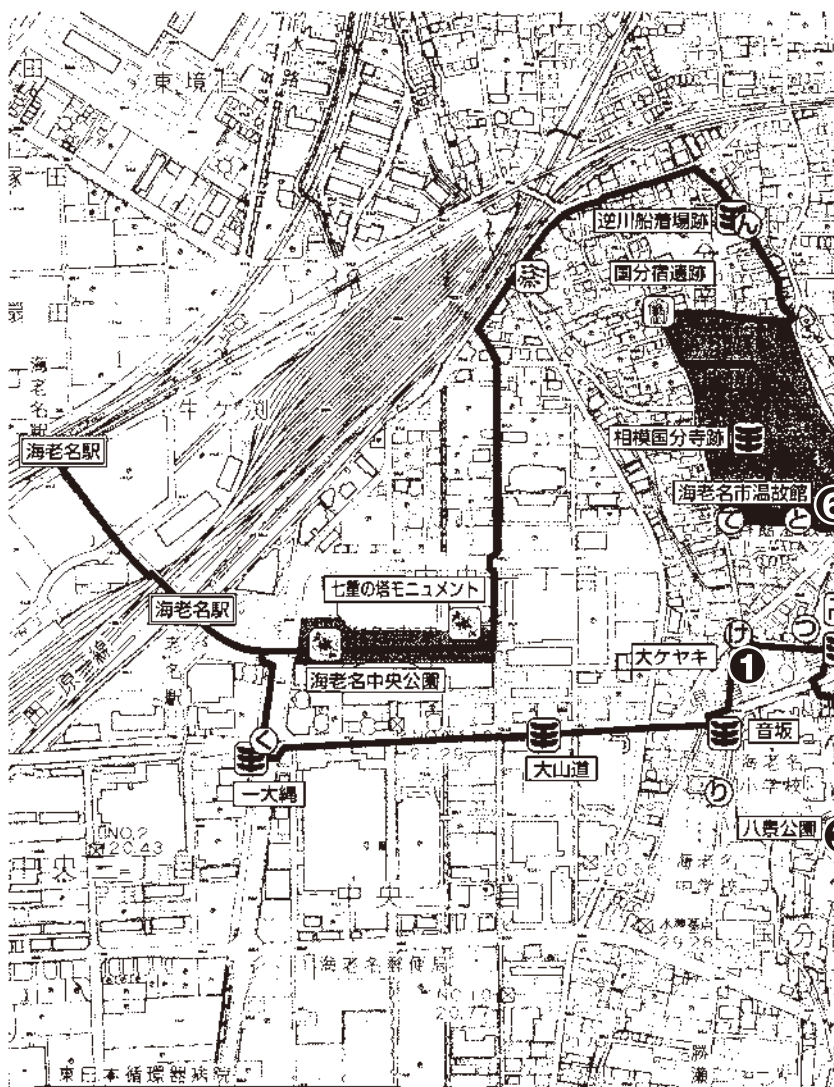
② 国分寺

天平13年(741年)のいわゆる「国分寺建立の」によって創建された相模国分寺の法灯を継いでいる市内屈指の古刹です。平安時代中頃に史跡相模国分寺跡の場所から上の台に移り、江戸時代頃に現在の位置に移ったと考えられています。



③ 国分八景公園

公園の名前は、この近くにあった龍峰寺に元禄年間に滞在した鉄牛和尚が、ここから見える市街地、大山、丹沢の景色を龍峰八景と名付けたことが由来とされています。



海老名の古代史を歩く(国分南・望地地区)

約5.2km 約120分 8,700歩

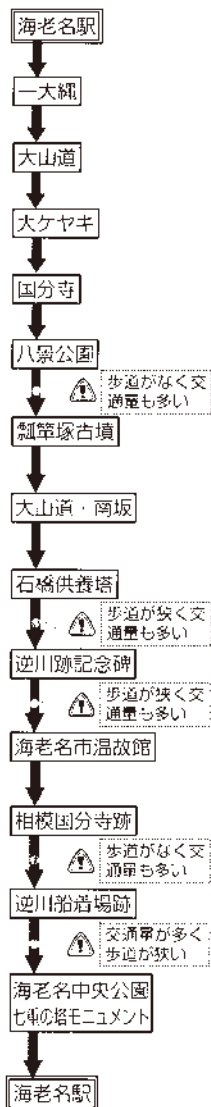
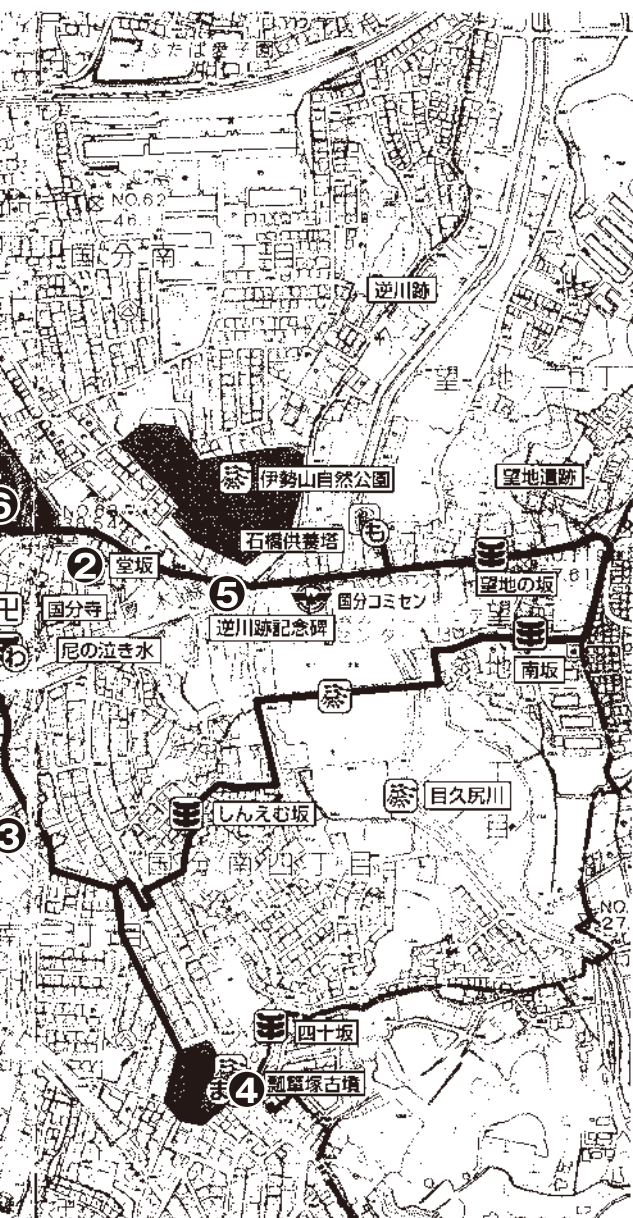
●○コース概要○●

国分寺跡と国分寺、市内最大の古墳である上り下りが多いのでゆっくりと歩くことで

(各史跡には海老名郷土カルタの歌石塔が

ら in 神奈川

～海老名の古代史を歩く～



瓢箪塚古墳(ひさご塚・ひょうたん山)

市内最大の前方後円墳で、発掘調査によると全長71m以上、後円部の高さ約7mと推定されています。瓢箪塚古墳はその大きさから、上浜田古墳群の盟主の墓と考えられています。



逆川跡

逆川跡は人工の水路と言われ、目久尻川の水を取り入れ伊勢山の南側を回り、国分の台地を経て国分尼寺の小谷戸から海老名耕地に流れていました。



海老名市温故館

温故館は、相模国分寺跡が国定史跡となった大正10年(1921年)に海老名小学校の校庭に建てられた遺物陳列館がその始まりで、建物は、大正7年(1918年)に海老名村役場として建築され、当時よく採用された郡役所様式により作られました。

(作成：海老名支部 杉崎雅治)

瓢箪塚古墳を巡る。

す。また交通量が多いので車に注意。

建っています。探して読み比べて下さい。)

タウンビュー 特別版

レーサムビル

神宮前のキラー通り沿いにあるお洒落なビルです。

現在この地下で、まっくらやみのエンターテイメント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」が開催されています。



7

☆☆美術展チケットプレゼント Vol.3☆☆

—箱根美術館／MOA美術館—「心にサプリメントを…」
(追加募集) 県西支部 芝 京子



■筆者のお気に入り作品■

「色絵牡丹青海波文皿 鍋島」
(箱根美術館 所蔵)

海の藍色と牡丹の赤のコントラストからは何とも言えない品格が漂う。

「美術品は決して独占すべきものではなく、一人でも多くの人に見せ愉しませ、人間の品性を向上させる事こそ、文化の発展に大いに寄与する」

箱根美術館の創設者 岡田茂吉は信念のもと、戦後優れた美術品の収集に努め、海外への流出を防ぎ、箱根町強羅に箱根美術館を開館。その後昭和32年、熱海にMOA美術館（当時は熱海美術館）を開館しました。

「六古窯」と呼ばれる日本の古陶磁を中心に展示し、四季折々の変化を楽しめる庭園が併設されている箱根美術館、国宝「紅白梅図屏風（尾形光琳筆）」を所有し、日本・東洋の古美術を中心に展示しているMOA美術館。いずれか一館を観覧できる招待券（有効期限：2012年12月23日）をペア2組にプレゼント！！

■ご応募は支部名、お名前、会報の感想を添えて

sakamoto@j-kana.or.jpまで。

※当選者への発送は9月号会報に同封。(8月31日締切)

(協力：箱根美術館／MOA美術館)

(社)神奈川県建築士事務所協会 講習会・イベント情報

(平成24年8月1日現在)

◇JW-CAD（日影及び天空率）研修会

会場：県立東部総合職業技術校

日程：平成24年8月24日（金）、31日（金）※両日ともご出席ください。

◇「神奈川県建築行政連絡協議会 構造関連取扱い基準集」改訂講習会

日程：平成24年9月3日（月） 会場：海老名市文化会館 小ホール

日程：平成24年9月7日（金） 会場：横浜市開港記念会館 講堂

◇Excel（エクセル）初心者 研修会

会場：県立東部総合職業技術校

日程：平成24年9月14日（金）、24日（月）※両日ともご出席ください。

◇みらいふれあいフェスティバル2012

会場：横浜産貿ホール・マリネリア

日程：平成24年10月20日（土）、21日（日）

※各講習会・イベントの詳細につきましては、同封（一部）のご案内や神事協ホームページ、または事務局（TEL：045-228-0755）までお問い合わせください。

8

賛助会員紹介

office HUB（オフィスハブ）

担当者：金子 正彦

所在地：〒232-0063 横浜市中里4-36-16

TEL：045-741-7953 / 携帯：080-6744-8611

オフィスハブは皆様の「快適な環境」を作るお手伝いをいたします。
非破壊検査部では、赤外線サーモグラフィー法・電気抵抗測定法・電磁波レーダー法などの技術を基に第三者の立場で調査・診断を行っています。改修提案や長期修繕計画にお役立てください。



建築Q&A 「木造基礎梁の断面算定について2」 vol.11

[Q] 木造基礎梁の断面算定
耐震壁の取り付け基礎梁

[A] 隅部の梁応力（短期地震荷重）

柱脚接合金物より応力を算定します

$$M = T \times L \quad m = QH \times h / L \quad QH = N \times L \times 1.96 \text{ KN/m}$$

$N = \text{柱脚接合金物倍率} \quad 1.0 \sim 5.6$

$$N = 2.8 \text{ とすると } QH = 2.8 \times 0.91 \times 1.96 = 5.0 \text{ KN}$$

$$T = (5.0 \times 2.7) / 0.91 = 14.8$$

$$M = T \times L = 14.8 \times 0.91 = 13.468 \text{ KN.m} \quad Q = 14.8 \text{ KN}$$

主筋

$$a_t = M / f_t \times j \quad \text{SD295A } f_t = 1.5 \times 195 \text{ N/mm}^2 \quad j = (640 - 80) \times 7 / 9 = 490$$

$$a_t = 1348000 / (1.5 \times 195 \times 490) = 94.0 \text{ mm}^2 \quad 1\text{-D13}$$

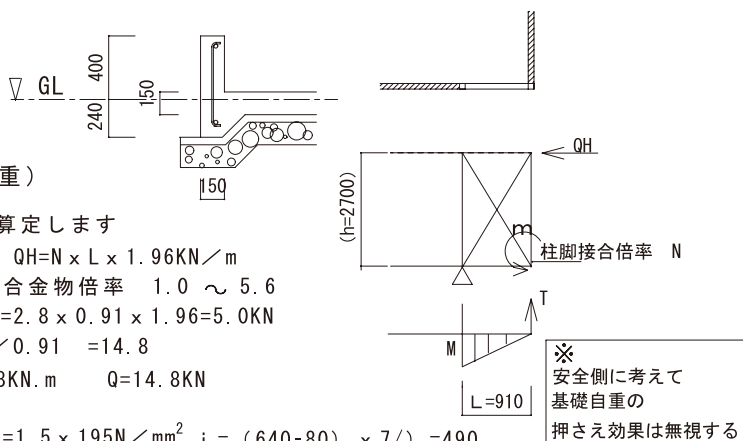
せん断力の検討 使用コンクリート $F_c 21$

$$\text{許容せん断力} \quad Q_a = f_s \times b \times j \quad f_s = 1.5 \times 0.7 \text{ N/mm}^2$$

$$\text{許容せん断力} \quad Q_a = f_s \times b \times j = 1.5 \times 0.7 \times 150 \times 490 = 77175 \text{ N}$$

$$Q_a = 77175 \text{ N} > 14800 \text{ N} \quad \text{OK}$$

$$PW = 0.2 \text{ として } ST. D10-200 @$$



? 旅のクイズ 第25回 ? ? ?

問題

問題：レトロに復活したこの車両は何線の車両でしょう？線名をお答えください。

答えをメールまたはFAXにて神事協事務局までお寄せ下さい。

正解者の中から抽選で御一人に1000円の図書券を差し上げます。

(FAX: 045-212-3807)

E-mail: noguchi@j-kana.or.jp)

※締め切り：平成24年8月20日(月)

当選者は9月号にて発表予定です。

※広報情報委員と事務局員及び家族の方のご応募はご遠慮ください。



第24回(7月号掲載)の当選は下記の通りです。

正 解：晴海通り

(ちなみに映画館は「銀座シネパトス1・2・3」です。)

当選者：横浜支部 (株) a n e l a 企画 石野貴史様



会員異動報告			
入会			
横浜支部			
(株)コア建築設計工房	須永 信一		
〒231-0031 横浜市中区万代町2-4-1 TEL.045-212-3739 FAX.045-201-3426			
エクシード(株)一級建築士事務所	島村 学		
〒216-0032 川崎市宮前区神木2-1-27 TEL.045-325-8292 FAX.045-325-8293			
川崎支部			
シグマ建築構造研究所	堀 富博		
〒216-0032 川崎市宮前区神木2-1-27 TEL.044-855-0224 FAX.044-855-0224			
横須賀支部			
(株)ベストータル二級建築士事務所	荒井 浩		
〒239-0844 横須賀市岩戸3-38-4 TEL.046-839-3626 FAX.046-839-3627			
藤沢支部			
(株)B-DESIGN LABORATORY	吉野 貴美		
〒253-0053 茅ヶ崎市東海岸北5-16-61 TEL.0467-87-4007 FAX.0467-87-4008			
退会			
横浜支部			
コスモホーム横浜(株)	井上 光義		
(株)秀設計	田中 秀和		
鎌倉支部			
(株)斎藤建築・環境設計	斎藤 政丈		
大和綾瀬支部			
(有)荒谷建築設計事務所	荒谷由起夫		
変更			
鎌倉支部			
(株)悟工房 (会員名変更)	山中 信悟	山中 恭江	
一級建築士事務所OKUZAWA (所在地変更) 〒247-0071 鎌倉市玉縄2-1-9)			
休会			
県西支部			
(有)稲葉建築事務所	稲葉 勉		
本誌掲載記事の内容は執筆者本人の見解において記述・掲載をしております。 神事協としての見解ではございませんのでご了承下さい。			

賛助会異動報告					
変 更					
福井コンピュータ(株) (社名変更) 福井コンピュータアーキテクト(株)					
8月の行事予定					
8月1日	JW-CAD(中級編)研修会 1日目(会場:県立東部総合職業技術校)				
3日	総財務委員会				
7日	家づくりセカンドオピニオン特別委員会 JW-CAD(中級編)研修会 2日目(会場:県立東部総合職業技術校)				
9日	正副会長会 理事会 みらいふれあいフェスティバル実行委員会				
17日	企画業務委員会				
21日	景観まちづくり特別委員会				
22日	「住・緑・家」運営特別委員会 木造特別委員会				
23日	技術調査委員会				
24日	公益法人制度改革対応専門委員会 JW-CAD(日影及び天空率)研修会 1日目(会場:県立東部総合職業技術校)				
28日	ブロック支部委員会				
30日	管理建築士講習 (会場:神事協会議室)				
31日	JW-CAD(日影及び天空率)研修会 2日目(会場:県立東部総合職業技術校)				
会 勢					
平成24年7月1日現在					
支部名	平成24年3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横 浜	275	245	14	44	-30
川 崎	97	98	4	3	1
横 須 賀	52	53	1	0	1
湘 南 三 浦	18	18	0	0	0
藤 沢	23	25	2	0	2
鎌 倉	36	35	1	2	-1
茅ヶ崎寒川	18	19	1	0	1
平 塚	21	21	0	0	0
伊 勢 原	8	8	0	0	0
秦 野	18	18	0	0	0
大和綾瀬	20	19	0	1	-1
厚 木	36	36	0	0	0
座 間	13	12	0	1	-1
海 老 名	15	15	0	0	0
愛 川	7	8	1	0	1
相 模 原	83	81	0	2	-2
県 西	47	47	0	0	0
合 計	787	758	24	53	-29
賛助会員	74	74	3	3	0
編集後記					
7月に入り集中豪雨の被害が各地で起きております、被害の大きさに関係なく被害遭われた方の心中を察するに余りあります。お見舞い申し上げます。6月に国のサーバーにハッカー攻撃がありました、当会のホームページ等おいてもレンタルサーバーに障害が起きサーバーを消失してしまいました事務局担当が復旧を行い早期回復ができ皆様の不都合を最小でできました。このような時代ではバックアップをしておく、非常時を想定し準備を怠らない今更ですが会員の皆様もお気を付けください。 (相模原支部 竹尾秀一)					

かながわ 平成24年8月号 (通号370号)

発行 平成24年8月1日 (毎月1日発行)
発行人 上原 伸一
発行所 社団法人 神奈川県建築士事務所協会
〒231-0032 横浜市中区不老町3-12
第3不二ビル2F
TEL. 045-228-0755
FAX. 045-212-3807
印刷所 株式会社 柏苑社

担 当 副 会 長 芝 京子
: 佐藤 光良
: 広報情報委員長 内藤 隆之
: 広報情報副委員長 稲葉 勉
: 広報情報委員 北野 義夫
: 杉崎 雅治
: 竹尾 秀一
: 野口 友弘
事 務 局 恩田 耕爾
小泉 厚
高橋 保博
新倉 良一
坂本 歩美

Speedy

充実のサービス

業務のご案内

適合証明
フラット35

建築確認
検査業務

住宅瑕疵担保
責任保険

省エネラベル
建築物調査

長期優良住宅

性能評価

◎迅速で確実な審査を致します。

移動時間や待ち時間が無くなり効率的です。
電子メールによる事前審査も活用いただく事で安心して申請が行えます。
※確認済証の返送は窓口でご相談ください。

◎電子メールによる事前審査受付を行います。

事務所で事前審査を受けられますので時間に無駄がありません。
郵送による本申請と組み合わせて事務所に居ながらにして建築確認の申請が可能になります。
※四号戸建住宅に限りです。

◎郵送による確認申請書の受付・交付を致します。

移動時間や待ち時間が無くなり効率的です。
電子メールによる事前審査も活用いただく事で安心して申請が行えます。
※確認済証の返送は窓口でご相談ください。

◎検査予約は電話・FAXで3日前まで受付致します。

緊急の場合はご相談ください。
検査予約専用ダイヤル 電話.0463-22-0704 FAX.0463-22-0691
(基準法中間・完了検査/フラット35中間・完了現場検査/瑕疵担保責任保険基礎配筋・躯体等検査/建設住宅性能評価現場検査)

◎ビジネスパートナーとして最適なアドバイスを行います。

ご希望があれば業務及び法改正、条例改訂等に関して説明会・研修会の講師をお受けします。
確認申請から瑕疵保険まで業務に必要な手続きを一括してお受けします。
御社の業務内容に最適なご利用方法をご提案いたします。

8月1日
WEB申請
受付
スタート
予定

WEBで申請

SBC E-ACCESS WEB
APPLICATION SYSTEM

業務に関するお問合せ
0463-22-0020

本社(平塚)

〒254-0035

神奈川県平塚市宮の前13-3

電話.0463-22-0667(代表)

検査予約専用ダイヤル

電話.0463-22-0704 FAX.0463-22-0691

確認審査部直通ダイヤル

電話.0463-22-0311 FAX.0463-22-0884

住宅部直通ダイヤル

電話.0463-22-0671 FAX.0463-22-0869

総務部直通ダイヤル

電話.0463-22-0332 FAX.0463-22-0334

●営業時間/9:00~18:00(昼休12:00~13:00)

●定休日/土曜・日曜・祝日・年末年始

【JR東海道線平塚駅より徒歩6分】



横浜支店

〒220-0004

神奈川県横浜市西区北幸2-6-1 横浜APビル 7階

電話.045-548-6606 FAX.045-548-6626

●営業時間/9:00~18:00

(昼休12:00~13:00)

●定休日/土曜・日曜・祝日・祭日・年末年始

【横浜駅みなみ西口より徒歩5分】



駐車場
完備



ビル、西側の「横浜OBS北幸C駐車場」をご利用ください。
駐車料金は当社が負担いたします。(当初30分間)

駐車場
完備



建物道路沿いに5台、別に臨時駐車場有ります。
詳しくはホームページをご覧ください。

SBC SHONAN
BUILDING
CENTER

株式会社 湘南建築センター